

公益社団法人愛知県医師会 第18回(定例)理事会議事録

開催日時：令和元年9月19日(木) 午後3時50分～午後5時30分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充明

副会長(代表理事)／城 義政 市川朝洋 杉田洋一

理事／伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 檜尾富二 樋口俊寛

纈纈雅明 細川秀一 野田正治 林 義久 田那村 収

小出詠子 渡邊源市

監事／川上雅正 野口良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達哉

代議員会副議長／伊藤宣夫 山本 楯

欠席者

理事／西山 朗 浅井清和 湯澤由紀夫

議事録作成者 加藤結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者22名(うち理事16名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①名古屋市名東区医師会(会長 三浦義孝)主催のBLS&AED講習会〔9/21(土)〕の共催及び修了証発行について

②独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター(院長 長谷川好規)主催のがん診療連携拠点病院市民公開講座2019〔11/30(土)〕の後援について

③名古屋大学大学院医学系研究科(病態内科学講座腎臓内科学 丸山彰一)の行う移植市民公開講座〔12/14(土)〕の後援について

④一般社団法人愛知県薬剤師会(会長 岩月 進)主催の第12回 あいち・くすりフォーラム「妊娠と授乳中のくすりと母と子の健康」[R2.2/9(日)]の後援について

⑤愛知県主催の第6回東海三県小児在宅医療研究会[R2.2/9(日)]の後援について

⑥独立行政法人労働者健康安全機構(理事長 有賀 徹)主催の勤労者医療フォーラム「第5回就労と糖尿病治療の両立～働き方改革と糖尿病両立支援～」[R2.2/16(日)]の共催について

⑦マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知実行委員会(委員長 尾縣 貢)主催のマラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知2020[R2.3/6(金)～8(日)]の後援について

榎尾理事より説明され、上記1-(1)-①～⑦について一括承認を求め、承認された。

(2)第2回日本在宅医療連合学会大会(大会長 三浦久幸:国立研究開発法人国立長寿医療研究センター在宅医療・地域医療連携推進部長)主催の第2回日本在宅医療連合学会大会[R2.6/27(土)・28(日)]の後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

(3)一般社団法人名古屋市医師会(会長 服部達哉)主催の「愛知県警と名古屋市警察医との懇談会」[10/7(月)]への本会理事の派遣について

榎尾理事より説明され、オブザーバーとして本会の細川理事を派遣依することが承認された。

(4)令和元年度愛知県教育支援委員会委員の委嘱について

榎尾理事より説明され、浅野恵子先生(愛知県小児科医会)、土井清孝先生(愛知県耳鼻咽喉科医会)、湯口幹典先生(愛知県眼科医会)の3名を推薦することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1～2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	10/21(月)	愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会	801～802 会議室	伊藤理事 小出理事
2	11/27(水)	愛知県医師会と愛知県看護協会との懇談会	5階医師連盟会議室	大輪理事 加藤理事

3. 令和元年10月1日付け職員の採用及び人事異動について

榎尾理事より、本件は人事案件であるため、本会議の最後に諮ると発言され、了承された。

4. 学校医・園医報酬要望額について

瀨瀬理事より説明され、学校医報酬調査の結果、報酬額に大きな変動は見られず、資料のとおり昨年と同額を要望すること及び学校医報酬調査結果を各地区医師会会長と県下各教育委員会に送付することがそれぞれ承認された。

—協議事項—

5. 「難病教室」〔11/19(火)〕について

(碧南市民病院患者サポート室主催：碧南市民病院)

樋口理事より説明され、碧南市民病院で行う標記事業の講師として、本会職員1名の派遣が承認された。

6. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第3回常任委員会〔9/11(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、11月9日・10日に委員総会が開催され、9日は日医の横倉会長より「日本医師会の医療政策」について講演をいただき、10日は特別委員会及び女性医師支援センター事業中部ブロック会議が開催されると説明された。また、岐阜県から提出された「特定健診」について議論がなされ、日医代議員会の代表質問として提出することとなったと報告された。

2. 日本医師会理事会〔9/17(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会の議題である「医師の兼業副業」について報告された。働き方改革の中で、医師という特殊な職業の兼業副業は、一般的な労働者とは捉え方が異なるため、別立てて考える必要があると説明された。また、第6回理事会については、特に報告を必要とするものはないので割愛すると説明された。

3. 日本医師会病院委員会〔9/13(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤理事より、直近の第23回地域医療構想WG及び第2回医師の働き方改革の推進に関する検討会について、資料に基づき日医役員から説明がなされたと報告された。特に税金等投入されている公立・公的病院の「診療実績が特に少ない」「類似かつ近接」といった診療内容について、9月下旬に向けて厚労省から重点地域、あるいは病院の指定がなされるとの報告があったと説明された。

4. 第28回全国医師会共同利用施設総会〔9/7(土)・8(日)〕について

(日本医師会主催：Hotel&Resorts ISE-SHIMA、ホテル志摩スペイン村)

加藤理事より、「医師会共同利用施設の意義とこれからの方向性」をメインテーマに開催されたと説明された。初日は「日本医師会の医療政策」をテーマに日本医師会横倉会長よりの特別講演、その後、3つの分科会でシンポジストから施設の取り組み状況等について発表が行われ、翌日は各分科会の報告、総括がなされたと説明された。

5. 日本医師会外国人医療対策委員会在留外国人WG〔9/12(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

加藤理事より、当委員会における今後の検討事項について話し合われたと報告された。また、厚生労働省医政局総務課医療国際展開推進室より外国人患者を受け入れる医療機関の情報を取りまとめたリストについて説明された。

6. 日本医師会第2回都道府県医師会長協議会〔9/17(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、本会から提出した議題の「医師の働き方改革における医療勤務環境改善支援センターの役割について」日医松本常任理事より、勤改センターの機能不全についてはその通りであるが、機能の充実・強化、人材、予算の増額は不可欠であるため、都道府県医師会が関与していただきたいと説明された。また、評価機構については、勤改センターが実施するとの話は出されず、第三者、医療分野、合同分野等専門的な知見を持つ評価機能が必要であり、今後も議論を進めていく所存であると回答されたと報告された。その他、「医師資格証の今後について」の日医の見解は、マイナンバーカードとの同一化には断固反対し、厚労省に医師免許証の代わりにマイクロチップ付きの電子カードの切り替えを求めたと報告された。

7. 日本医師会男女共同参画委員会〔9/12(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

小出理事より、7月に行われた仙台での男女共同参画フォーラムについて、今村副会長、小玉常任理事からご挨拶があり、三位一体の改革論議も現場も過渡期で

あるが、日医としてもしっかり対応していくとの話があったと報告された。会長諮問に対する答申作成に向けて、過去提言された対策の不備、働き方上限規制の数字が男女とも医師の働き方や生き方に与える影響等について、フリートークを行った。また、ライフイベントにも影響する新専門医制度やシーリングの問題など広範囲の意見交換を行ったと報告された。大分県では、地域枠医師の半数程度が県外に出ていく状況にあると説明され、医師の働き方の問題は地域差が大きいと実感した。また、次年度の男女共同参画フォーラムは大分県、次々年度は三重県で開催されると補足された。

8. 日本医師会医療安全対策委員会〔9/13(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

渡邊理事より、医療事故調査制度における院内調査の手法の確立と普及について検討したと報告された。また、2019年度の日本医療安全調査機構、日医の委託研修の日程報告があったと説明された。その他、精緻な手順書の作成について検討した結果、遺族・医療関係者の心情により配慮すること等を研修ワークブックに盛り込み、内容をバージョンアップすることにより、手順書の作成を見送ることとしたと補足された。

【本会関係会議について】

9. 広報委員会〔9/11(水)〕について

(501 会議室)

瀨瀨理事より、委員の交代に伴い、新任の市橋卓司委員の紹介を行った。また、愛知医報のトップ掲載予定や表紙掲載写真等について検討し、広告、会員の欄への投稿について掲載を承認したと報告された。なお、新春特集頁の投稿については9月末まで受け付けた後に掲載の可否を検討することとしたと説明された。

10. 学校保健部会幹事会〔9/10(火)〕について

(6 階研修室)

瀨瀨理事より、学校医報酬調査の結果報告、報酬要望額等について、令和2年3月1日(日)に開催される2019年度学校保健シンポジウムについて検討を行ったと報告された。

11. 地域医療介護委員会〔9/17(火)〕について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、各種会合、介護保険関連事業等の開催結果及び進捗状況について報告がなされた。保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムについては、構成や人選について協議し、テーマは「みんなで繋ぐ地域リハビリテーション」に決定したと報告された。シンポジウムの開催に伴い、今年度は事前打ち合わせも兼ねて基調講演講師の石川 誠先生の施設へ視察を行うこととなったと説明さ

れた。

1 2. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～No.3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	*9/11(水)	地域医療構想の推進に関する研修会	136名	伊藤理事 小出理事
2	9/14(土)	医療安全支援センター(苦情相談センター)第1回事例検討会	294名	樋口理事 渡邊理事
3	9/14(土)	あいち県民健康祭	59名	瀬瀬理事 細川理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 3. 支払基金幹事会〔9/11(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

杉田副会長より、医療機関等からのオンラインによる再審査等請求について、付箋等紙による添付資料が電子化できない、レセプトの取り下げ方法が分からない等が課題であると報告され、併せてオンラインによる再審査請求の流れについて説明された。また、全国、愛知県の実証テストの実施結果については、保健医療機関、保険者とも、業務に支障はなかったとの回答が96%であったと説明された。

1 4. 准看護師試験委員会〔9/10(火)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

大輪理事より、准看護師試験の設問・回答内容について、活発な議論がなされたと報告された。

1 5. 愛知県障害者医療連絡協議会〔9/10(火)〕について

(愛知県重症心身障害児者療育ネットワーク会議主催：

国立病院機構東名古屋病院)

野田理事より、県内の障害者施設から通常の報告と、それに加え今回は各施設での災害対策と課題を話し合ったと報告された。

【その他事項について】

1 6. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和元年9月19日